三和新報

THE SANWASHIMPO

第536号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可

日刊・日曜・祝祭日を除く　購読料1カ月50円

2月3日（金曜日）

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

冬のスポーツ用品
ボディ・ビル用具
御相談承ります
靴と運動具
大塚
平市駅前大通り TEL77

百聞は一見にしかず
紳士服・オーバー
女オーバー・服地
平指定商加盟店
衣料品の鈴屋
平市大町 電1788

旅館 掬水館 お同伴歓迎
平市田町電四

きょう 日本水素でガス中毒 死亡一名、重軽症八名

けさ磐城市高山日本水素小名浜工場内でガス中毒があり、死亡一名女二名を含む重軽症八名という事故が発生した。

三日午前七時五十分ごろ日本水素小名浜工場内第一ガス工場内で、「脱硫剤」の積替作業をしていた九名が突然倒れ、水素病院の医師が現場で応急処置に当つている。平労基署監督官が現地に急行し原因調査中であるが、中毒したガスは混合ガス（一酸化炭素三七・四パーセント、チック一九・三パーセント、水素二九・三パーセント、炭酸ガス一三・二パーセント、メタンガス〇・八パーセント）と判明した。

なお重傷の内田建設（社長内田岩雄氏）運搬夫鈴木熊吉さん(六五)は同工場病院にかつぎ込まれたが同七時四十五分死亡した。重傷者名次の通り

▽鈴木松男(四二)▽佐川一郎(四六)▽内田石雄(三五)▽野地奏一(三〇)▽杉山ツル子(三三)▽糖田キミ(三五)▽千葉勉(三七)▽箱崎平八郎(五三)

くさり泥棒 捕る

秋田県南秋田郡五買村無職山坂和三郎(六〇)は二日午前九時半ごろ常磐炭鉱湯本鉱四坑選炭場から鉄製クサリ六貫目五千二百円相当を盗み現行犯で常磐署に捕つた。

今暁置去り 米一俵半

国警宮城県本部員三名は三日常磐線平駅朝一時十分着上り上野行二一二列車に警乗し、置去り米三個（約一俵半）を押収して、平鉄道公安室に引渡した。

種苗の総会 県山林種苗石城支部の総会は七日午前十時から石城財務事務所会議室に開き、養造林する苗木の斡旋について協議する。

常磐市政要覧委員会 常磐市役所では七日午後一時から会議室で市政要覧刊行委員会をひらき記事内容について協議する。

フイリッピン沖出漁 今年度は試験操業

今春から再開されるフイリッピン沿岸の底曳漁に本県の磐城市から三隻の底曳船が出漁する（予定）ことになり、沿岸底曳漁が資源枯渇のため減船整理問題などで前途に暗影を投げているときだけに期待は大きいものがある。詳しいことについて、明日四日南洋開発株式会社東京本社から松江専務と近藤常務が来平して午後一時から平市才槌小路県水産事務所で地元底曳漁業者を集めて内容について説明がなされてから正式な出漁船が決定することになる。フイリッピン沿岸の底曳漁はいまの南洋開発の前身の南洋興発会社がカツオ漁を専門に行つていたが、第二次大戦の為と絶えていたもので、戦後はほとんど漁がなされていないので同海域には鮫、タイ、エビなどが無尽蔵にせい息している、世界の宝庫とまでいわれている。こんどは試験的操業であるが来年度から南洋に資源を求めて雄飛する船団を見送るのも遠いことではないと地元浜ツ子を喜ばしている。

悪路から生徒を守ろう 平二中PTAで道路改修

平二中の鯨岡通学道路は雨が降るとドロドロの悪路に変り生徒が困っているので同校PTA会では道路を改修する計画を立てていたがこのほど鯨岡（区長松崎武男氏）幕の内（区長吉田憲英氏）四波（区長小野正雄氏）中塩（区長吉田甚一氏）大室（区長松崎金作氏）の五部落代表が集つて協議した結果、早急に改修することをきめ一日から三日までの予定で区長が先頭に立ち部落総出で炭カスを運搬寒空に汗を流して整備をはじめよい子たちも"お父さんお母さん有難う"と感謝しながら通学している。

川部開拓農協総会

川部開拓農協総会は七日午前十時から勿来市大字小川字佐倉の同組合長関根米氏宅で開き、三十年度の政府資金の償還について協議する。

法大教授ら漁民問題を調査

法政大学教授、大島清博士、田沼肇氏ら一行は石城地方の漁業問題及び漁民生活問題の予備調査のため六、七、八の三日間調査を行うなお本調査は三月十日ごろ行う予定である。

特賞現ナマ一万円 平市三丁目の大売出し

平市三丁目商店会の旧年末大売出しは四日から十四日まで。百円買上げ毎に推せん券一枚で特賞に現金一万円のほか一等から五等まで盛沢山の賞品がある。

躍動する常磐開発④
石炭工業化の道 常磐火力発電の建設

石城経済の浮沈は明治このかた石炭産業の盛衰にかかつている。戦争中から戦後にかけては、かつてない石炭ブームに酔つた。それが朝鮮動乱が終ると同時に一気に不況の声がヒタヒタと常磐地区に押し寄せ、ついに嵐の旋風の中にニッチもサッチもゆかないまでに縛られてしまつた。しかも常磐炭は低品位炭が多い。低品位炭処理の問題こそ常磐地区を百年の大計の安きにおくものだつた。これが実り年間三十萬トンの低品位炭を消費し出力七万キロワットの常磐共同火力発電所が、総工費四十七億円を投じ三十二年十二月業務開始を目指し勿来市植田町岩間海岸四万坪の敷地に着々として建設されている。この完成により供給される電力による工業の進展と共に、さらに燃料石炭の使命を石炭化学の企業化への道も開けることが期待される。日本水素のコッパース炉による低品位炭が硫安の原料になるように低品位炭がガス化され、これを合成繊維など化学工業へ発展させるなど石炭の利用は常磐開発の進展と共に自ら道は拓かれつつある。

少年泥挙る

常磐市下浅貝無職某少年(一九)は一日午後七時ころ同市八仙渡辺金眞店から南部鉄瓶一個（千五百円相当）を盗んだほか市内雑貨商から南部鉄瓶六個一萬円相当を盗み遊興費にあてていた疑で二日常磐署に捕り三日身柄送検された。

トラックにはねらる

二日午前七時半ころ好間村下好間字平倉県道上で同村上好間字石田菓子工高萩美代子さん(三三)は道路を横切ろうとして四倉町原田、砂利採取業酒井正美さん所有のトラック=運転手新妻久さん(三八)=にハネられ後頭部に十日間の裂傷を負つた。

年産三万トン 六炭鉱を整理 事業団本部 三月末を目標

非能率炭鉱を整理する石炭鉱業整備事業団東部支部にきのう一日までも二炭鉱が買上げの仮申込みを行つた。この二炭鉱は茨城一、福島一である。去月二十四日正式申込まれた四炭鉱（双葉二、石城一のほか茨城一）を加えると六炭鉱となり、これら六炭鉱には近く東京本部から評価委員らが来平し、申込みを行つた各炭鉱の山元調査を行い、二月中に評価全部を終り三月中に買上げを完了することになつている。事業団本部は全国で二十八炭鉱、年産出炭量四十万トンに対し三十数萬トンを三月中に整理する予定なお東部支部は六炭鉱三萬トンを目標に整理することになる。

内郷民生協議会

内郷市民生協議会は四日午前十時から高野小でひらき社会福祉事業の一環として世帯更正貸付金および生活保護問題について協議する。

埋蔵文化財を護れ 撮影、測量など全面的な調査 遺跡台帳を作製保護

最近道路の開設、ダムの建設、土砂の採取の土木事業をはじめ土地開墾、耕地整理、建物の建築などにより古墳、貝塚、神社、寺院の跡などの遺跡が破壊され、その出土品がバラバラになる傾向があるので平市教委では埋蔵文化財の保護を目的とした遺跡基本台帳を備えることになつた。この基本調査としては公民館、学校関係者および特志研究家と協議して市内の遺跡現況を視察してできるだけ写真撮影、測量を行い土地の老人たちの口伝、記録を集めて資料を整備する。また散布している遺物（破片）または土地の所有者などが発見して保管している出土品のうちバラバラに散つてしまうおそれのある場合は公民館、図書館などの社会教育施設および学校などに収容陳列するなどがあげられている。

湯本高で職業講話

平職業安定所では十五日常磐市湯本高等学校で職業講話を開く。

絵画講習会 石城地区保育協議会主催の絵画講習会は五日午前九時から平市高崎保育園でひらく。講師は常磐市の若松光一郎氏で「絵画の指導と鑑賞について」。

原子力の文化講座

平市公民館平二小会場と同第二婦人会婦人学級では四日午後一時半から三時半まで平二小家庭科室で「原子力について」の文化講座と婦人学級を行う。講師は岡田商会取締役岡田政敏氏。

霧島昇を招いて歌まつり

東京吉本ラジオセンター提供の「歌謡曲歌まつり」は河北新報平地区河北会が主催で十二日（旧正元旦）ヒル午後一時とヨル六時の二回平市公会堂で、郷土出身のコロンビア専属歌手霧島昇と楽団中村保とアンサンブルエスカイアの一行を迎えて開かれる。歌は霧島のほかコロンビア専属歌手の服部富子と増川みき子に奇術の松旭斎鶴子に良子、声帯模写は江戸家猫八、曲持寺島玉章に茶目歌謡漫才は東富美江に都上英二司会は腹話術の小浅浩司の一行

渡辺所長栄転

日本専売公社平出張所長渡辺勇次郎氏は一日発令で福島支局長となつて栄転することになつた。出発は十日午前九時二十分平駅発磐越本線列車で赴任する。なお後任は三春出張所長鈴木勝明氏が八日着任する。

内郷少年愛護連盟理事会 内郷市少年愛護連盟理事会は八日午後四時から内町小にひらき二月行事と善行少年の表彰などについて協議する。

磐農平市誘置同盟を結成

磐農高校「平市誘致期成同盟」の結成大会は五日午後から開き役員選出と運動方針を決める。

藤原の夫婦の会

常磐市藤原公民館ではこのほど部落内の十二戸をえらび生活改善モデル地区に選定した。定例会は毎月三日午後六時からひらいているがこの会は夫婦の会ともよばれ衣食、住の順序で研究し生活の合理化をはかつているという。

ナトコ検定会 磐城地区公民館運営協議会では二月九、十、十一の三日間、平公民館でナトコ新規検定会を行う。

天気予報

【今晩】北西の風晴時々曇。海上は風波がやや高いでしよう。
【明日】西よりの風晴れたり曇つたり、海上は風波がやや高いでしよう。

裏地店移転御挨拶

甲商サベリの特約店といたしまして毎度ごひいきを蒙いておりました平市裏銀座店の丸進裏地店ではこのほど銀座街婦人子供服専門店に移転合併いたしました。何卒、旧に変らぬ御愛顧 おひきたての程お願い申上げます

店主敬白

婦人、子供服 甲商サベリ特約店 丸進 平市銀座街 電一三五八

旧正を期して 冬もの一掃大特売

2月4日より……2月14日まで

◇特別奉仕品◇
高級婦人オーバー地
高級トッパーコート地
高級男子オーバー地
高級男子背広地

いづれも粒選りの高級品ばかり
品数に限りあるのでお早目においで下さい
春ものが続々入荷しております

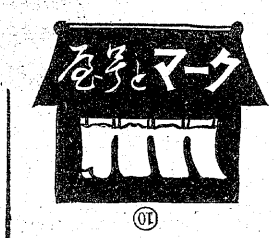
洋装と服地 マルエ 平市銀座街 電二六五

専門の店 岡萬年筆店 電399

大乗院 儀葬送の際は御多用中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御香奠を賜わり御芳志の段誠に有難く厚く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上げるのが本意でございますが略儀乍ら紙上を以て御礼の御挨拶申上げます

昭和三十一年二月三日

平市三丁目九
喪主 大谷久藏
妻 大谷昌子
親戚代表 大谷義隆
円谷隆洋
山田勇太郎
友人代表 関内正一
坂本直吉
堀江新太郎



「ごけ屋」に非ず

ご汁屋の巻

都々逸の文句に「後家という字は後の家よ…」というのがあるこれは甚だ艶のある文句だが、僕の店は萬人向きの気軽な食堂なので、そんな艶のある訳はないのだが、口の悪いお客さんなど、僕のことを後家屋、後家屋でひやかして来る。外のことはいざ知らず女沙汰に関しては清廉潔白の自信ある僕が後家屋でひやかされるのには一寸まいつた。ところが、おかしなところに原因があつた。気が付かないとは変なものだが、店のある看板の字が「ごけ屋」になつている。あゝこれだな、と思つた時はすでにおそい。だがこれは決して、「ごけ屋」と書いた訳ではなかつた。実は看板屋が余り達筆に書きすぎて、「汁」の字を「け」に見えるように書いてしまつたものだ。甚だ罪のない過なので、怒る気にもなれなかつたが、以後、看板の字体には細心の注意を持つている次第ー

ところで、「ご汁屋」の屋号はやはり、どなたにも問題であるらしい。主の僕自身、どうかすると不思議な屋号だと、つくづく思うことがあるのだから、他人が妙に思うのは無理からぬことである。僕の店はそう古い店ではないがそもそもの始めをいうと、僕も自分の店の屋号を、つけたような、つけないような至極アイマイなのだ。ことというとおかしな話だが、実は、この屋号は、お客様がそう称しているうち、僕の方もそれを承知して屋号にしてしまつたのである。何故お客様がご汁屋などと呼んだか…終戦直後といえばまだあらゆる物資が不足していて食慾も充分満足されなかつた。紺屋町に食堂を開店していた僕が、お客様の空腹を満すには相当苦労しなければならなかつた。遇々僕は野菜類の栽培をやつていたので生産と販売を直結して栄養あるものを安く食べてもらい当時、窮屈な食糧事情緩和に少しでも役立とうとした。その時考案したのが「ご汁」なのだがこの「ご汁」がうまうまと評判になつて遂、屋号とまで発展してしまつたのである。ご汁の中味は、ゼイタクになつた今となつて辱しくて発表の限りではないが、当時、社会奉仕（？）ができた由緒ある「ご汁」であつてみれば、今では家宝に類する屋号である。

福山英一

詩

たこ

砂押與一

落葉のように
声もなく
埋没する曆日
時の流れの底に
それは鉛のように沈んでいる
色あせた貧しい私のアルバム

懶惰な正午の
早春の窓
夢さえ凍る
灰色のひろがり
ミイラの風景に
瞳をそらすことはすまい

見よ
ひからびた
季節のどまん中
木枯の荒れる
丘の上
未来を高く掲げ

いくつもの
清らかな視線の集るところ！

（一九五六・一・一五）

作者は磐城市字林の上

今晩の映画 29日～4日

◆聚楽館（六日まで）紅の翼 コマンド（六、二五）
◆世界館 豹の眼 恋と金（七、二〇）
◆平館 僕は横丁の人気者 悪の報酬（六、五七）
◆ひかり座（六日まで）死刑か裏切か 風雲のバビロン（六、二五）
◆東映 雄呂血の秘宝 不良少年の母（七、三〇）
◆民劇（六日まで）ジャンケン娘 たけくらべ（七、〇〇）
◆綴映劇（四日まで）我が名はペテン師 君美しく（六、五〇）
◆第二いわき（四日まで）河岸の石松大会 虚無僧系図（六、三〇）
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

観光銘菓 桃の井 金沢屋

今晩のラジオ

◆NHK第一
六・〇〇＝シンブン、ジャンヴァルジャン物語
六・二五＝七つの誓い
六・四五＝話題を追つて
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝歌の展覧会
八・〇〇＝演芸独演会
八・四〇＝小ばなし会
九・一五＝放送劇 開かれる手紙
一〇・一五＝おかめ八目
一〇・四〇＝幸福を拾つた話
一一・一〇＝世界をつなぐ
一一・三〇＝オリンピック実況

◆ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイートコンサート
六・二五＝リボンの騎士
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一〇＝歌のデパート
七・三〇＝ひとよぎりの秘密
八・〇〇＝素人歌合戦
八・五〇＝夜のしらべ
九・〇〇＝歌謡ゲーム
九・三〇＝連続劇 ドクロ銭
九・四五＝小唄鑑賞
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

出火御見舞御礼

二日午後二時ころ拙宅炊場天井裏から出火の際は早速お駈付け下され消火に御盡力を賜わりお蔭様にて大事に至らず誠に有難うございました。混雑にとりまぎれ御尊名お伺い洩れもございますので、とりあえず紙上にて御見舞御禮申上げます

平市三丁目九
大谷久蔵
大谷昌子

4～6日

これが最後のメリヤスどん底ねだん!!

旧正前にニツコレーとつておきの他店に眞似の出来ぬ奉仕市!!

全店冬の大棚ざらい！
今が一番お買時！

たつた三日間の大奉仕！

（点数に制限がありますお早くお求め下さい。）

—独得の特価品の一例—

男児裏毛シャツ（10才）	230円を	150円
〃（8才）	210〃	150〃
〃（6才）	190〃	90〃
婦人裏毛クリ襟	260〃	190〃
〃モンペ下	260〃	190〃
婦人長ズロース	130〃	90〃
紳士純毛二重手袋	480〃	180〃
子供純毛手袋	135〃	60〃
紳士純毛チヨツキ		350〃
マルセル洗濯石鹸（8ケ）		100〃
オリーブ化粧石鹸（7ケ）		100〃

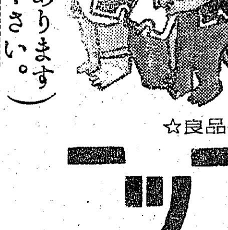
—特選品の一例—

紳士ウールマフラー	1,000円を	500円
〃裏毛シヤツ（上下各）	550〃	400〃
〃（〃）	350〃	250〃
婦人裏毛モンペ下	330〃	250〃
〃スリーマー	280〃	200〃
婦人牛革手袋	700〃	450〃
〃	800〃	500〃
純綿トキネル	149〃	95〃
〃	100〃	70〃

—掘出し物の一例—

婦人セーム手袋	250円を	90円
紳士丸首シャツ	250〃	120〃
紳士高級裏毛シャツ	600〃	250〃
〃申又	180〃	90〃
純毛コツトンシャツ	1,400〃	600〃
〃都和服用ペテイコート	1,600〃	600〃

少々キズ、よごれあり



二階売場
純毛婦人セーター
半値

☆良品を本当にお安く☆

ニッコーデパート
平駅前 電話（平）656 1764

近火御見舞御礼

二日午後二時ころ近火の際は早速おかけつけ下され御見舞を戴き誠に有難うございました。混雑にとりまぎれ御尊名伺い洩れもあることと存じ紙上を以つて御礼申上げます。

平市三丁目
鈴藤

近火御見舞御礼

二日午後二時ころ近火の際は早速おかけつけ下され御見舞を戴き誠に有難うございました、混雑にとりまぎれ御尊名伺い洩れもあることと存じ紙上を以て御礼申上げます。

平市三丁目
大黒屋

近火御見舞御礼

二日午後二時ころ近火の際は早速おかけつけ御見舞を戴き誠に有難うございました。混雑にとりまぎれ御尊名伺いもれもあることと存じ紙上を以つて御礼申上げます。

盛高屋
平市三丁目 電一六〇八・一〇九三

近火見舞御禮
株式会社 坂本商店
平市三丁目九ノ二 電二七四番

近火御見舞御禮
株式会社 丸はん
平市三丁目

近火御見舞御禮

二日午後二時ころ近火の際は早速おかけつけ下され御見舞を戴き誠に有難うございました。混雑にとりまぎれ御尊名伺い洩れもあることと存じ紙上を以つて御礼申上げます。

やまと
店主 北林清
平市三丁目 電一、一三〇

近火見舞御礼
七十七銀行平支店
富士銀行平支店
勧業銀行平支店
東邦銀行平支店
福島相互銀行平支店

近火見舞御礼
日本交通公社平案内所
平市三丁目九

近火御見舞御礼
平指定商連盟事務所

近火御見舞御礼
ホシ薬局
平市三丁目 電四二九番

近火御見舞御禮
三幸デパート
英ガラス商工 吉村英賢 平市三丁目 電三五三
大勝園 平市三丁目